

# 【河川】「山形市立第九小学校「防災探検隊」がやってきた」

平成30年11月20日  
山形河川国道事務所

～子供達自らが水害から身を守る知識と行動を学ぶために～

## 1. 内容

山形市立第九小学校五年生が、地元山形市を学ぶ事を目的とした社会科見学の一環として、山形河川国道事務所に来所されました。今回は、身近な地域の水害や、近年多発する水害の怖さを知るとともに、子供達自らが水害から身を守る知識と行動を実際に体験して学んでもらいました。

## 2. 実施概要

【対象】山形市立第九小学校五年生103名

【日時】平成30年11月20日(火)

1回目 12時50分～13時50分

2回目 14時20分～15時20分

(103名を2回にわけて同じ内容で実施)

【場所】山形河川国道事務所大会議室、災害対策室、屋外

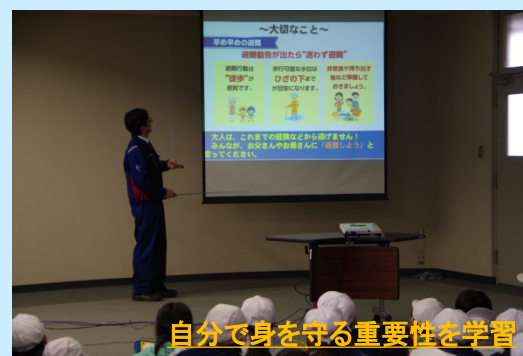
### 【実施内容】

- 山形県を襲った過去の大水害を知る  
～羽越水害と馬見ヶ崎川大洪水～
- 近年多発する水害の怖さと自分自身で身を守る事の重要性
- 災害対策室視察(災害時の国土交通省の対応と情報収集の方法)
- 体験学習(水土のう作り、雨の重さ体験、水の抵抗を体感)

## 3. 感想

- 長靴をはいて(擬似的に)水の中を歩く体験をしたことで、水害の怖さを体験できて良かった。洪水の時は、早めに準備したい。
- 洪水のことがわからなかったのが、いろいろ知ることができた。水害の怖さを知ることができたので、もしもの時は参考にしたい。
- (羽越水害の)ビデオを見ることで、身近な地域の水害を改めて学ぶことができた。
- 土のうを作ることは(材料確保の面で)なかなか難しいが、水土のうであれば、いざというとき作れそうだ。

## 4. 実施状況



水深40cmの流水の抵抗を体感  
おもりをつけた長靴で歩きます。水の中を移動するのがこんなに大変なんだと、皆さん実感したようです。一番人気！！

